



vernissage volume 3

version d'évaluation

このファイルは P.P.Content Corp. 社刊行書籍のトライアル版です。このファイルは、読者が当社刊行図書の特読を検討する場合に限ってのみ利用できます。一般に広く無料で公開されているわけではありません。このファイルおよびこのファイルに入力されている電子的データの著作権は著者ならびに当社に帰属します。あなたがこのファイルを第三者に提供すること、公開すること、頒布することは禁じられています。

#VV03TRIALPDF

copyright (c) P.P.Content Corp.



J'écris ton nom. ~doubles et les autres~

⋮

I write your name
as my name.
I write your name
behind my name.
I write your name
instead of my name.
I write your name
around my name.
I write your name
against my name.
I write your name on the other side of my name.
I write your name
on the side of my name.
I write your name
as if it belongs to my name.
I write your name
no matter who I don't know you are.
I write your name
no matter who I am.

doubles
and
the others

I write your name
as my name.
I write your name
behind my name.
I write your name
instead of my name.
I write your name
around my name.
I write your name
against my name.
I write your name
on the other side of my name.
I write your name
on the side of my name.
I write your name
as if it belongs to my name.
I write your name
no matter who I don't know you are.
I write your name
no matter who I am.

あなたは妹の黒い靴下をはき、わたしはお兄さまの革のベルトをしめて、おたがいの美貌におののの名前を呼び合つのです。あなたは妹の黒い喪章をつけ、わたしはお兄さまの黒い腕章を結んで、おたがいの美貌にやさしい指尖をさまよわせあつのです。そうしてあなたは、美しいあなたの美貌とよりふたつの妹の美貌にあなたの名前をお呼びになつて、わたしはわたしで、わたしのお顔とよりふたつのお兄さまの美貌にわたしの名前をお呼びして、そうしてくすくすわらつてひとつの吐息に纏れ合つたり、吸う息のあいまあいまに吐く息を取り違えたりもしながら、ひどくつつましやかにおたがいの名前を交換するのです。

おおむねわたしたちの名前はわたしたちの手によって黒くされているのですから、わたしのからだからわたしを脱がしてくださるあなたの歡喜の指尖は、わたしの死からもわたしを削ぎ落としておしまいになるのね、ドナティアン、などとあなたはあなたでお美しい公爵夫人のお芝居をなさつて、わたしはわたしで冷酷なあなたさまの眼差しこそ、わたくしを死と荒廢の淫蕩な内乱へとよびかけるのでございます、などとお兄さまの額にやさしい接吻をほどこして、そうしておたがいエレオールと呼びかけてみたり、サンドリー又と呼び替えてみたり、くすくすわらつて、おののの美貌に千もの墓標を打刻するのです。

わたしはあなたの美しい看守になって、あなたは妹の美しい裁判官になって、ときどきお兄さまはわたしの裸体に理不尽な判決をお命じになり、わたしはわたしでお兄さまの喘ぎを淫らな賄賂のように握ってさしあげて、そうしておたがいの言説に時折りの不一致を聞き咎めては、おのおのの裸体に淫蕩な法の舌をさまよわせあうのです。あなたはあなたで妹の哀切な申し立てに仮借なき棄却の接吻をお与えになり、わたしはわたしでお兄さまのお口に凄惨な革紐をつつしみぶかく結わえてさしあげて、そうしておたがいの胆汁の滴りにおのおのの美貌の反映を透かし見しては、これをひそひそしめやかに品評しあうのです。

そうしてわたしはあなたのからだのそこで面倒をおこしている女たちをみつめて、とてもわらえない牝猫だわね、などとお兄さまのくすんだ充血をたたえているお馬の頭を噛んでみたりもするのでしょうか、まるでやわらかなベッドと清潔なシーツのあいだで安価なまどろみを盗んでもいる小娘みたいに、お兄さまのからだのそこに隠匿されている女たちをみつめて、この好いたらしい牝猫めらはいったいどのどの野良猫のおつもりかい、などと酸味のつよいあなたのお口にわたしの乳房をひよひよさせて、くだんの仔猫や牝猫めらを、いきおいつつましやかに挑発してみたりもするのでしょうか、お兄さま。

《あなたの名前は何と言ったのですか。》

《ヤコブです。》

トライアル版でご覧いただけるのはここまでです。

続きをご覧いただくには、ご購入のお申し込みが必要です。ご購入のお申し込みは、P.P.Content Corp. 社所定のフォームにて必要事項を明記のうえ、ご送信ください。なお、お申し込みにあたっては、購読規約をよくご確認ください。

<http://www.cenquei.com> Librairie P.P.Content Corp.